

PET 検査 ご依頼の先生方へ

■ 保険適用条件

保険診療として PET 検査を受けていただくためには、以下の条件を満たす必要があります。

悪性腫瘍（早期胃がんを除き、悪性リンパ腫を含む。）	・病理組織学的に悪性腫瘍と確認されている場合 ・他の検査や画像診断で病期診断、転移・再発の診断が確定できない場合 ・治療前の病期診断が必要な場合 ・二段階治療を施行中の患者において、第一段階治療完了後の第二段階治療方針決定のための病期診断 ・転移・再発を疑う臨床的徴候や検査所見がある場合 ・手術や放射線治療などによる変形や瘢痕のため、他の方法では再発の有無が確認困難な場合 ・治療が有効と思われるにも関わらず、他の画像診断で腫瘍が残存している場合
血管炎	血管炎、高安動脈炎等の大型血管炎において、他の検査で病変の局在又は活動性の判断がつかない患者

■ 保険適用が認められない場合

・がんの診断がついていない場合

がんの疑いがあるだけで、確定診断がされていない場合は保険適用外です。

（病理診断により悪性腫瘍の確定診断が得られなかった場合については、臨床上高い蓋然性をもって悪性腫瘍と診断されていれば保険適用となります。）

・腫瘍マーカーのみでの診断

高 CA19-9 血症や高 CEA 血症など、腫瘍マーカーのみでがんの診断がされている場合は保険適用外です。

・疑い病名の場合

悪性リンパ腫疑い、肺がん疑い、原発不明がんの疑いなど、疑い病名では保険適用されません。

・不明熱の熱源検索

不明熱の原因を特定するための PET 検査は保険適用外です。

・他の画像診断が行われていない場合

CT、MRI など他の画像診断が行われていない場合の PET 検査は保険適用外です。

・同月内にガリウムシンチグラフィが実施されている場合

同月内にガリウムシンチグラフィを受けている場合の PET 検査は保険適用外です。

・スクリーニング目的・健康診断目的の検査

健康診断や人間ドックとしての PET 検査は保険適用外です。

* 「てんかん」「虚血性心疾患」「心サルコイドーシス」の診断は、当院では対応していません。

* 保険適用の判断に迷う場合がございましたら地域医療連携センターまでご相談ください。

■ 検査をお受けできないケース（原則）

- ✓ 検査5時間前からの絶食および糖尿病内服薬・インスリンのコントロールができない
- ✓ 検査前の空腹時血糖値を200mg/dl以下にコントロールできない
- ✓ 移動は、ストレッチャーである
- ✓ オムツや採尿バックを使用しており、ご自分で交換や廃液ができない
- ✓ 注射後約1時間、待機室で静かに過ごすことができない。
- ✓ 撮影中（約15分間）静止ができない
- ✓ 妊娠中または妊娠の可能性がある

■ 注意事項

- ・検査の目的、流れ、費用（3割負担で約3万円）等について説明し、同意書に署名を得てください。
- ・検査5時間前から食事・糖分を含む点滴は禁止（水・お茶は可）してください。
- ・糖尿病患者は、当日朝から内服薬・インスリンの中止を指示してください。
- ・前日、当日の下剤は可能な限り避けてください。（大腸集積による診断困難）
- ・授乳中の方は、24時間授乳中止／投与後12時間は乳幼児と接触を避けてください。
- ・施行した検査結果の写しや画像データは、検査当日にお持ちいただけるよう患者さんにお渡しください。

■ 検査予約枠

① 8：45 ② 9：15 ③ 10：15 ④ 10：45 ⑤ 11：15 ⑥ 13：15 ⑦ 13：45 ⑧ 14：15

予約時間から検査室退出まで、2時間半から3時間かかります。

診療情報提供書兼申込書の予約希望日時には、上記の時間を記載してください。

■ 予約変更・キャンセル

- ・検査前日15：00（平日）までに必ずご連絡ください。
- ・無断キャンセルされた場合は、検査薬の費用（約5万円）をご負担していただきます。

大阪警察病院 地域医療連携センター

TEL 06-6775-2863 FAX 06-6775-2864